

富良野市総合計画・総合戦略有識者会議

ふらの幸福度指標の検討



本日の流れ

1. 趣旨説明
2. 幸福度指標のレビュー
3. 「ふらので暮らすことの幸せ」を改めて考える
4. ふりかえり

1. 趣旨説明

○第6次富良野市総合計画(R3～12) 前期基本計画重点施策

1. 市民一人ひとりが幸福を実感するまち

▼めざす状態(10年後)

「**こころの豊かさ・美しさ**」に焦点を当てた幸福度調査が定期的に行われ、**様々な施策や取り組みが、市民の幸福度につながっている。**



重点ひと①

全体指標

市民一人ひとりが幸福を実感するまち

主担当部署 企画振興課

背景・課題

近年、少子高齢化、核家族化、コミュニティの希薄化、所得の不安定化など、個人の暮らしの満足度に影響を与えるとされる要因が大きく変化してきました。

これまでの地方創生などの政策においては、経済的指標が重視される傾向がありましたが、主観指標として「市民の幸福度」をおくことで、より多面的かつ本質的に検証が可能となります。

現在、富良野市では総合計画策定時に市民意識調査を実施していますが、定期的な主観指標による調査は実施していません。

様々な取り組みが最終的に市民の幸せにつながっていることを検証することで、施策や取り組みの見直しなどに活用していくことも可能となります。

主な施策 [2~6年]

- ▶市民の幸福度を定期的に測定し、施策の見直しなどに活用できる仕組みをつくります。
 - 幸福度調査の仕組みの構築
 - 幸福度調査の実施と結果の分析

○本日のねらい

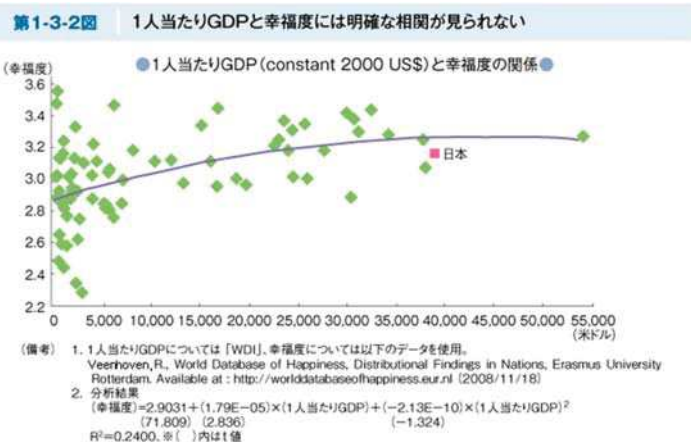
- ・「こころの豊かさ・美しさ」に焦点を当てた幸福度調査
- ・「市民の幸福度」
を考えていくには、何らかの仮説を考えて、それを市民といっしょに
検証していくことが必要

→富良野市の「幸福度」を考えるための仮説のタネを
まずは考えてみる

2. 幸福度指標のレビュー①

お金は人を幸福にするのか

GDP



**GDPが高いと、極端に幸福度が低くなることはないものの
GDPが高ければ幸福度が高いというわけではない**

2. 幸福度指標のレビュー②

お金以外の指標で幸福度を数値化する

客観的指標による数値化

- 人間開発指数(平均寿命、就学年数、一人当たり国民所得)
- OECDのベターライフインデックス(多様な指標を可変の重みづけ)
- 内閣府幸福度(経済社会状況、健康、関係性)



・アンケート調査等が不要 ⇔ それが本当に幸福度を示しているのか？

2. 幸福度指標のレビュー③

お金以外の指標で幸福度を数値化する

主観的指標による数値化

- 主観的幸福度 ※富良野市でも過去の調査例あり
- WHOQOL(生活の質) ※富良野市でも過去の調査例あり
- 地域しあわせ風土指標

リュボミアスキーの主観的幸福度指標(簡易版)

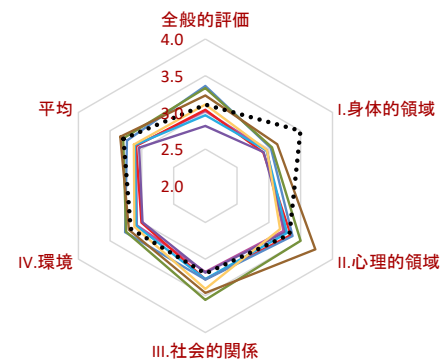
「全般的にみて、わたしは自分のことを()であると考えている」

非常に不幸な人間 ← 1 2 3 4 5 6 7 → 非常に幸福な人間

WHOQOL-26(世界保健機構による手法)

26の質問で構成

自分の生活の質をどのように評価しますか
自分の健康状態に満足していますか
身体の痛みや不快のせいで、しなければならないことがどれくらい制限されていますか
毎日の生活の中で治療(医療)がどれくらい必要ですか
毎日の生活をどのくらい楽しく過ごしていますか
自分の生活をどのくらい意味のあるものと感じていますか
物事にどのくらい集中することができますか
毎日の生活はどのくらい安全ですか
あなたの生活環境はどのくらい健康的ですか
毎日の生活を送るための活力はありますか
自分の容姿(外観)を受け入れることができますか



WHOQOLの結果の例
(26の質問の回答をスコア化)

2. 幸福度指標のレビュー④

誰にとっての幸福度が(一般解か特殊解か)

一般解的な幸福度指標

- ・他所との比較を前提に、一般解的な幸福度指標を定義
- ・自分たちの目指す方向性とのギャップ

(例) **主観的幸福度**

WHOQOL

地域しあわせ風土指標

特殊解的な幸福度指標

- ・自分たちの価値観または目指す姿に基づいて指標を定義
- ⇨ 評価指標を一から作る必要性あり(指標の妥当性をどう担保するか)

(例) **土佐町幸福度**

ブータンGNI

2. 幸福度指標のレビュー⑤

誰にとっての幸福度が(個人重視か全体重視か)

個人重視

- ・個人の多様性に対応
- ⇨ 多様な個人の結果を単純に足し合わせたものが総幸福度か？

(例) **主観的幸福度**

WHOQOL

集団重視

- ・地域全体としてどうなのか、という評価

(例) **ブータンGNI**

熊本県の幸福度指標

※「地域しあわせ風土」指標は、個人と集団のハイブリッド

2. 幸福度指標のレビュー⑥

地域しあわせ風土調査とは

アンケート調査を行い、その結果から幸福度の指標として「風スコア」と「土スコア」を算出する。

■アンケートで質問する内容とスコアの計算方法

→「風の質問」・「土の質問」について、“当てはまる”か“当てはまらない”かを答えてもらう。

風の質問 : 回答者の特徴

1. 得意としていることがある
2. 何か、目的・目標をもってやっていることがある
3. 人を喜ばせることが好きだ
4. いろいろなことに感謝するほうだ
5. いまかかえている問題はだいたい何とかなると思う
6. 失敗やいやなことに対し、あまりよくよしない
7. 自分と他人をあまり比べないほうだ
8. 他人の目を気にせずに、自分がやるべきだと思うことはやる
9. 現在の暮らしや、将来の不安は少ないほうだ
10. 自分は安全な生活を送っていると思う

やってみようスコア

ありがとうスコア

なんとかなるスコア

あなたらしくスコア

ほっとするスコア

「風スコア」

“当てはまる” = スコア
の回答率

土の質問 : 地域の特徴

1. 自分の好きなこと、得意なことに熱中している人が多い地域
2. 目標をもって頑張る人を応援する地域
3. 助け合いや感謝の気持ちを大切にしている地域
4. 人間関係が豊かで、あいさつや笑顔あふれる地域
5. 挑戦することを応援し、失敗を許容する地域
6. 楽観的、前向きな地域
7. 他人と違うこと、個性を大切にしている地域
8. よそもの、若者、マイノリティなど多様な人を受け入れる地域
9. 食べものや、住まいには困らない地域
10. 身の危険を感じず、安全に暮らせる地域

やってみようスコア

ありがとうスコア

なんとかなるスコア

あなたらしくスコア

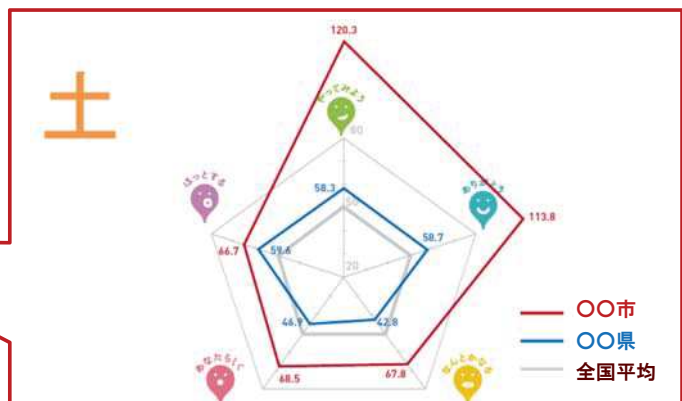
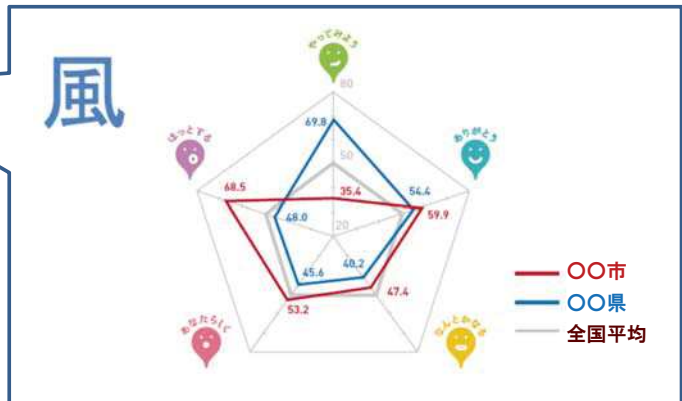
ほっとするスコア

「土スコア」

2. 幸福度指標のレビュー⑦

地域しあわせ風土調査とは

■各スコアの算出結果のイメージ



2. 幸福度指標のレビュー⑧

地域しあわせ風土調査とは

北海道



総合 22位 (657.8pt)

風 13位 (451.9pt)

土 25位 (295.9pt)

風が土をやや上回る。ともに五角形に近いバランスのとれた形。充実度上位には、ゴミ・電気・防災等のインフラ項目や知名度・景観などの地域ブランド関連の評価が並ぶものの、産業・歴史・ものづくりなどの歴史の評価、雇用・物価などの経済面の評価が低い。

△充実度上位項目	ランク	充実度
ゴミ処理施設・制度	3	43.7
地域の知名度	5	37.8
景観・まちなみ	7	38.9
電気・ガス・水道	7	46.8
防災施設・制度	8	19.4

▼充実度下位項目	ランク	充実度
物価	30	26.4
地場産業支援	33	9.6
働き口	34	9.4
ものづくりの質	35	17.1
歴史資産	44	23.2

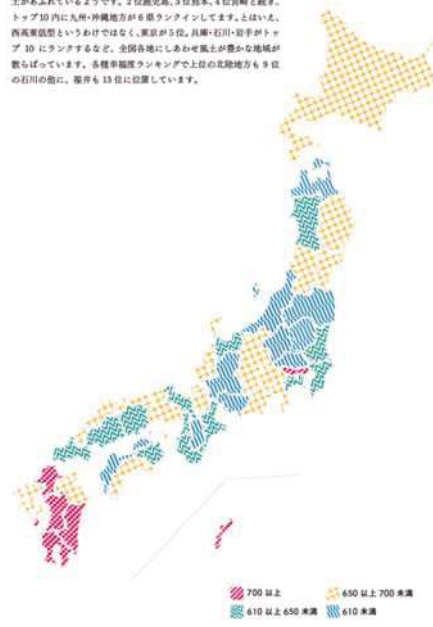
地域しあわせ風土 総合 ランキング

総合ランキング1位は沖縄。鹿児島、熊本、宮崎、東京と続く。

ここでは、47都道府県別の総合スコアとランキング（総合スコアは風スコア・土スコアの合計）をみてみましょう。総合ランキングは、「風」と「土」の異なるスコアを足した値で算出しました。

総合ランキング第1位は沖縄です。2位鹿児島とのスコア差は約100ポイントと突出しており、沖縄には、地域をしあわせにする風土がみられているようです。2位鹿児島、3位熊本、4位宮崎と続き、トップ10内に九州・沖縄地方が6県ランクインしています。とはいえ、西高東低型というわけではなく、東京が1位、兵庫・石川・岩手がトップ10にランクするなど、全国各地にしあわせ風土が豊かな地域が数らばっています。各種幸福度ランキングで上位の北陸地方も9位の石川の他に、福井も13位に位置しています。

① 沖縄県	(834.0)
② 鹿児島県	(738.0)
③ 熊本県	(730.0)
4 宮崎県	(729.2)
5 東京都	(713.3)
6 福井県	(702.8)
7 兵庫県	(699.7)
8 高知県	(699.0)
9 山梨県	(698.0)
10 岩手県	(679.7)
11 滋賀県	(676.0)
12 群馬県	(669.7)
13 福井県	(668.7)
14 宮城県	(666.0)
15 青森県	(667.0)
16 佐賀県	(666.0)
17 海陽県	(664.3)
18 徳島県	(664.0)
19 高知県	(663.3)
20 山形県	(663.7)
21 大分県	(662.3)
22 石川県	(657.7)
23 山梨県	(656.7)
24 東京都	(647.7)
25 徳島県	(644.0)
26 神奈川県	(639.0)
27 和歌山県	(633.0)
28 山口県	(630.7)
29 静岡県	(626.0)
30 広島県	(626.7)
31 千葉県	(626.7)
32 香川県	(627.7)
33 岡山県	(626.7)
34 三重県	(624.0)
35 徳島県	(619.7)
36 大分県	(610.0)
37 福井県	(609.0)
38 奈良県	(606.0)
39 青森県	(604.7)
40 埼玉県	(604.3)
41 愛知県	(602.0)
42 愛知県	(606.0)
43 香川県	(605.0)
44 岐阜県	(603.7)
45 東京都	(602.0)
46 福岡県	(593.0)
47 群馬県	(576.7)



2. 幸福度指標のレビュー⑨

幸福論(古典)に立ち返ってみる

○アリストテレス『ニコマコス倫理学』

幸福とは快楽を得ることだけではなく、政治を實踐し、または人間の靈魂の固有の形相である理性を發展させることであるとして、幸福主義をとらえた。

○ショーペンハウエル『幸福について』

目先の環境に振り回されるのをやめ、すべては空しいと諦観することで精神的落ち着きを得るべきである。世俗的な幸福の源泉を人のあり方・人の有するもの・人の印象の与え方に大別した上、肝心なのは「人のあり方」であるとす。

○アラン『幸福論』

健全な身体によって心の平静を得ることを強調。すべての不運やつまらぬ物事に対して、上機嫌にふるまうこと。また社会的礼節の重要性を説く。

○ラッセル『幸福論』

己の関心を外部に向け、活動的に生きることを勧める。

wikipedia

大事なものは、**どういう姿勢で挑んで、何を感じ取るか**

3. 「ふらので暮らすことの幸せ」を改めて考える

まちづくり協働セミナー＆ワークショップの結果から

『人口減少でも豊かな富良野(未来)のために必要な事』を考える



「令和1年度 まちづくり協働セミナー＆ワークショップハーベストレポート」より

3. 「ふらので暮らすことの幸せ」を改めて考える

市民意識調査の結果から

	都市				富良野市周辺			
	富良野市	旭川市	札幌市	東京都	上富良野町	中富良野町	南富良野町	占冠村
(ア)イメージがよい	185	56	110	52	48	77	39	41
(イ)親しい人がいる	186	56	81	34	48	46	24	13
(ウ)活気がある	27	78	195	153	9	16	6	6
(エ)緑や自然が豊か	258	43	34	10	153	164	169	169
(オ)物価家賃が安い	16	29	24	4	25	30	28	23
(カ)買い物便利	41	206	205	130	8	9	0	1
(キ)素敵な店が多い	12	77	156	135	2	7	3	3
(ク)働く場が多い	14	80	160	147	8	3	5	2
(ケ)子育て環境がよい	37	16	36	15	11	50	31	19
(コ)医療福祉がよい	29	104	111	82	7	22	23	5

(「はい」と回答した人数)

黄色は「富良野市」を選んだ人の方が多かった項目

3. 「ふらので暮らすことの幸せ」を改めて考える

市民意識調査の結果から

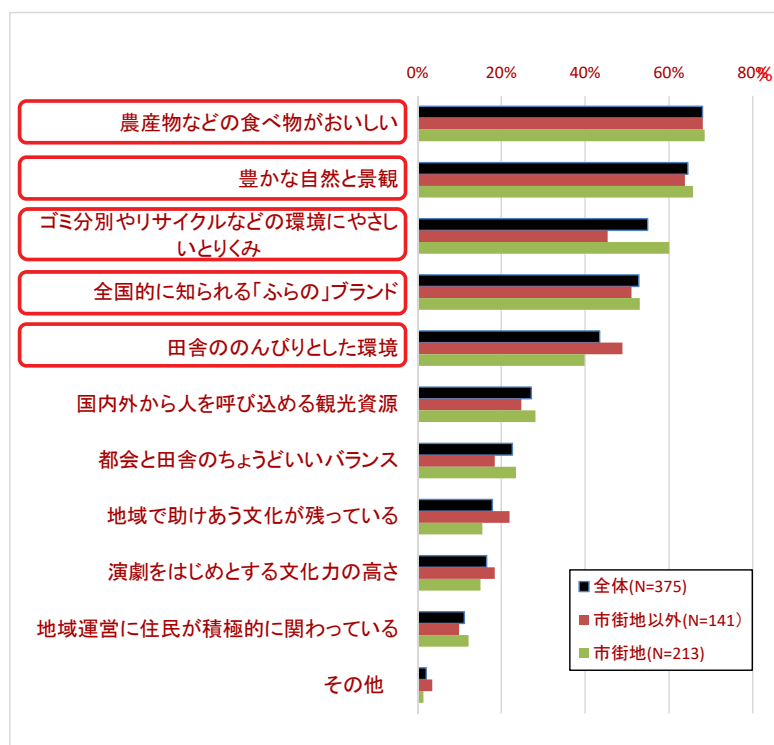


図3-50. 将来に残したい「富良野市の良いところ」

3. 「ふらので暮らすことの幸せ」を改めて考える

市民意識調査の結果から

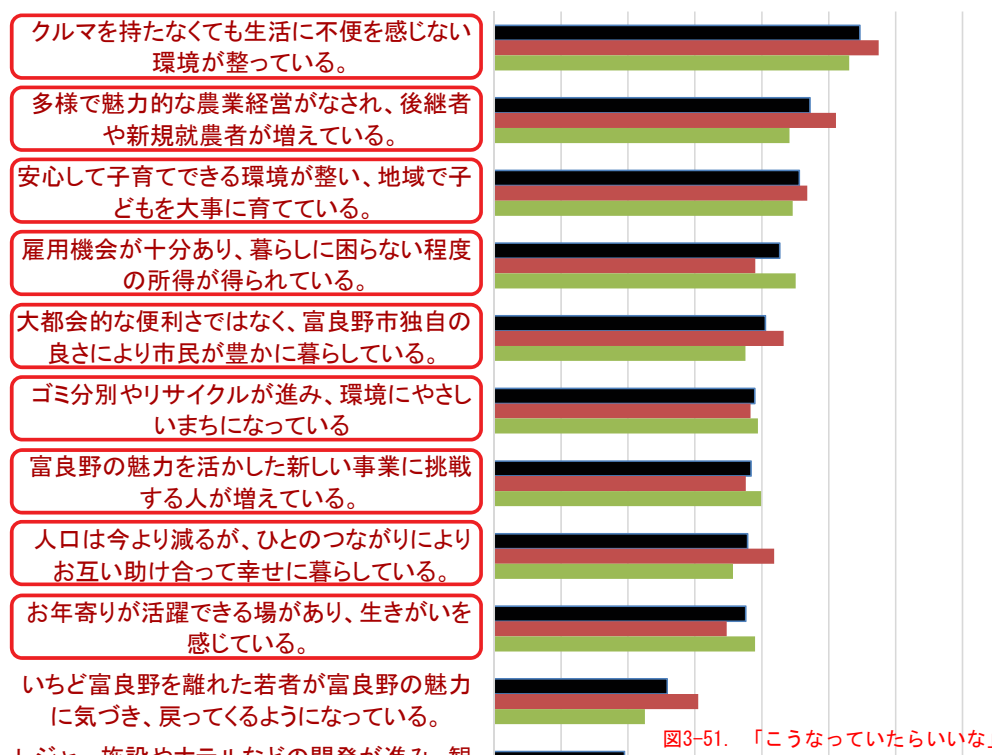
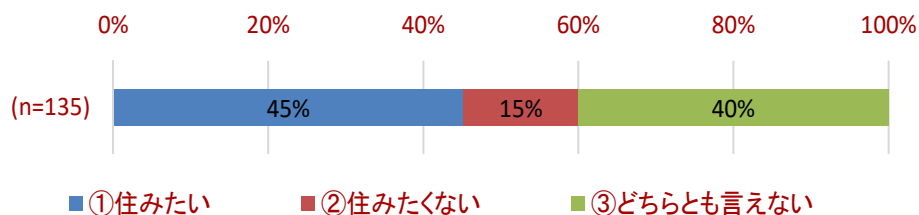


図3-51. 「こうなっていたらいいな」と思う30年後の富良野市像

3. 「ふらので暮らすことの幸せ」を改めて考える

転出入者アンケートの結果から(また富良野に住みたいですか?)



【「①住みたい」理由】

※「①住みたい」と回答した61人中、59人が理由を回答
※以下は、2人以上が共通して指摘した要素を抽出し、各要素の回答数をカウント

- ・生活する上で困らない程度の利便性 ×20
- ・自然豊か、環境が良い ×15
- ・生まれ育ったまち、慣れ親しんだまち ×15
- ・住み心地が良い ×13
- ・食べ物がおいしい ×8
- ・人が温かい、親切 ×7
- ・持ち家がある、親族がいる ×6
- ・スキー場が近い ×2
- ・好きなまち ×2

【「②住みたくない」理由】

※「②住みたくない」と回答した20人中、19人が理由を回答
※以下は、2人以上が共通して指摘した要素を抽出し、各要素の回答数をカウント

- ・物価が高い ×4
- ・不便 ×3
- ・住宅事情 ×3
- ・ゴミの分別 ×2
- ・水道料金が安い ×2
- ・お店が閉まるのが早い ×2
- ・観光にはよいが普段の生活は大変 ×2
- ・市民にやさしくない ×2

3. 「ふらので暮らすことの幸せ」を改めて考える

転出入者アンケートの結果から

表 3-3. 転出者が考える富良野市の「好きなどころ」の要素

要素	言及した回答者の数
自然、環境	51
観光	23
利便性	22
食の良さ	22
人の良さ	22
ブランド	10
故郷、慣れ親しんだまち	7
教育・子育て支援	6
ごみ	4
除雪	3
その他	9

表 3-4. 転出者が考える富良野市の「嫌いなどころ」の要素

要素	言及した回答者の数
利便性	41
気候	13
生活コスト	12
ごみ	8
行政サービス	8
子育て環境	7
仕事	5
人間関係	5
その他	17

3. 「ふらので暮らすことの幸せ」を改めて考える

Aさん

「また富良野に住みたい」

富良野は...

買物しやすく、ごはんも昼・夜と外食しやすく鳥沼公園もありとても住みやすいと思っています。

Bさん

「もう富良野には住みたくない」

富良野は...

・物価が高い・買い物が不便・公共サービスが(バス等)充実してほしい

Cさん

「どちらとも言えない」

富良野は...

実家があるので帰りたいが、老後の事を考えると難しい

幸福の感じ方はひとそれぞれ

幸福の方向性もさまざま



「ふらので暮らすことの幸せ」

3. 「ふらので暮らすことの幸せ」を改めて考える

※テーブルごとに「ふらので暮らす中での幸せ」について、以下のお題で話し合い

「あなたは、どんなときに、幸せを感じますか？」

3. 「ふらので暮らすことの幸せ」を改めて考える

※テーブルごとに「ふらので暮らす中での幸せ」について、以下のお題で話し合い

「あなたに幸せを感じさせているのは何でしょう？」

3. 「ふらので暮らすことの幸せ」を改めて考える

※テーブルごとに「ふらので暮らす中での幸せ」について、以下のお題で話し合い

「あなたのまわりの幸せそうな人を思い浮かべてください
→どんな人が、より幸せを感じていそうですか？」

3. 「ふらので暮らすことの幸せ」を改めて考える

※メンバーチェンジ

3. 「ふらので暮らすことの幸せ」を改めて考える

「100年後にも残したい、ふらので暮らすことの
幸せとはどんなものでしょうか？」

※キーワード: 「こころの豊かさ・美しさ」